

AdBlue® Schatz NEWS

AdBlue®はドイツ自動車工業会(VDA)の登録商標です。 Registered trademark of the Verband der Automobilindustrie e.V.(VDA)

Schatz 茨城プラント始動

茨城に新プラントが完成いたしました。関東の高需要を支える新たなプラントとなります。製造量は40万ℓ/月。茨城にはお台場に次いで2つ目となるLaboを併設しており、月200検体まで受け入れられる設備を配備しております。

Schatzでは全国32工場で出荷するAdBlue®の検体検査をお台場と茨城で実施していきます。毎月300本近い検体が送られてきます。又、お客様で車両トラブルがあった際も再度の検体検査も迅速に実施できます。お台場での研修を終えLaboのメンバーもやる気満々です！AdBlue®の品質を維持しお客様の大切な車両が不具合を起こすことのない製品管理を継続していきます。

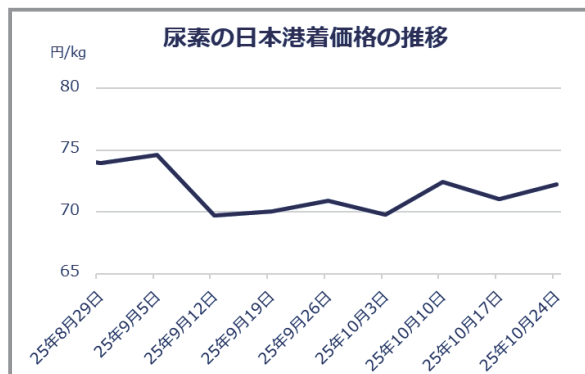


【尿素市況】10月輸入価格は反発、ドル高・円安の進行で

リム情報開発の調べでは、日本着(CIF)の円建て輸入尿素価格は、10月24日時点でトンあたり72,000円台前半と、9月26日時点と比べ1,400円程度反発した。ドル高・円安の進行を受け、円建て輸入価格が押し上げられた格好だ。

世界の需要面では、不需要期の北半球の需要は振るわなかった。ただし、最大消費国のインドが自国の旺盛な肥料需要を満たすため、継続的に輸入を行ったことで相場が下支えられた。一方、供給面では、中国が10月前半までインドなどに積極的に輸出を行ったため、潤沢感が見られた。日本も中国から一定量を輸入した。

輸出通関期限である10月15日以降の中国の輸出方針については、当局からの正式な通知がなく不透明だ。国内在庫が高いことから、10～12月分についても輸出枠が設けられているとの見方がある一方、懐疑的な見方も根強かった。(リム情報開発の週刊『クリーンエネルギー』記事を編集加工)



エンジンクリーニング始動

Schatzグループでは、車両修理を1台でも少なくするという理念で

エンジンのインジェクター洗浄をスタートします！

特殊な薬剤にてエンジンをクレンジングする作業を来年よりスタート予定。

薬剤はアメリカで20年以上の実績あるメーカーと共同開発し、現在国内で販売している薬液洗浄とは違う方法を選定しDPFの燃焼回数削減、燃費改善、パワー改善を目的にしつつDPFの洗浄・交換やインジェクターの故障・交換のコストが出ないような車両ケア方法を提案していきます。

製品名は、「Dr.Fleet メタルクレンジングプレミアム」となります。

SchatzのAdBlue®をお使いのお客様へは特別なサービスを計画しております。

お問い合わせは日々お客様へ給液を実施しているドライバー(AdBlue®アドバイザー)へ問い合わせください。



Dr. Fleet®
diesel care